

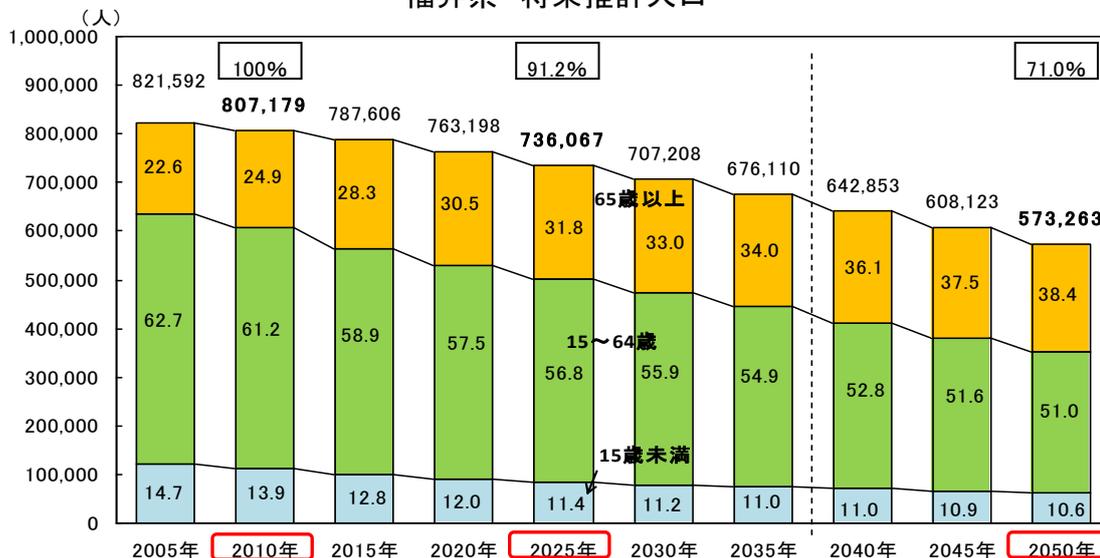
県都福井の現状と課題

I 県都福井の現状

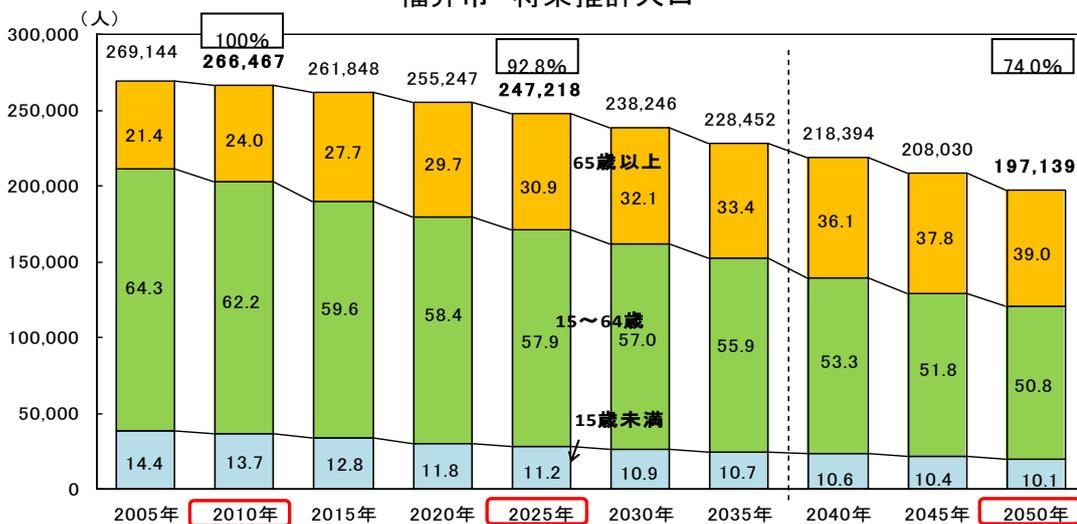
(1) 将来推計人口

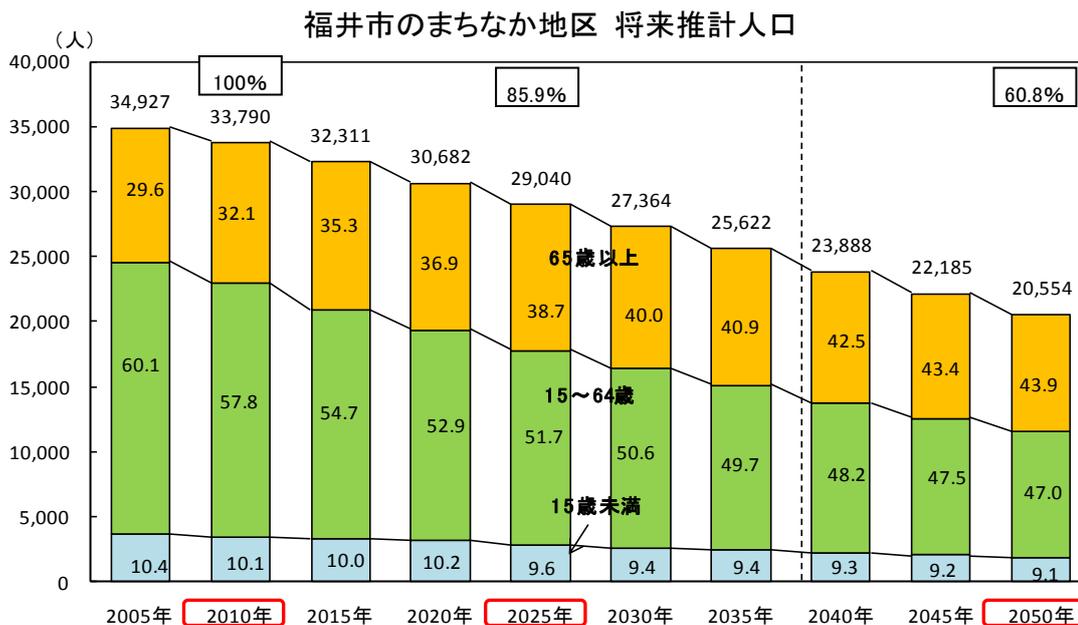
- ・ 福井県の将来推計人口は、2025年に73万6千人（対2010年比：91.2%）、2050年には57万3千人（対2010年比：71.0%）に減少
- ・ 福井市の将来推計人口は、2025年に24万7千人（対2010年比：92.8%）、2050年には19万7千人（対2010年比：74.0%）に減少
- ・ 福井市の「まちなか地区」の将来推計人口は、2025年に2万9千人（対2010年比：85.9%）、2050年には2万人（対2010年比：60.8%）に減少

福井県 将来推計人口



福井市 将来推計人口

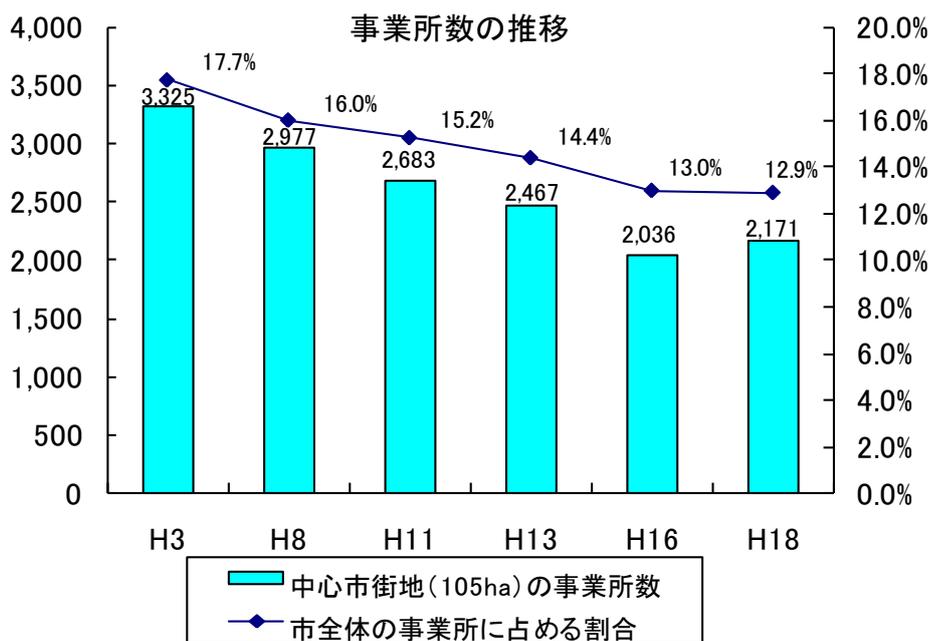




※2035年までは国立社会保障・人口問題研究所「日本の都道府県別将来推計人口」（平成19年5月推計）による推計値
 2040年以降は、県政策統計課による推計値

(2) 中心市街地の事業所数の推移

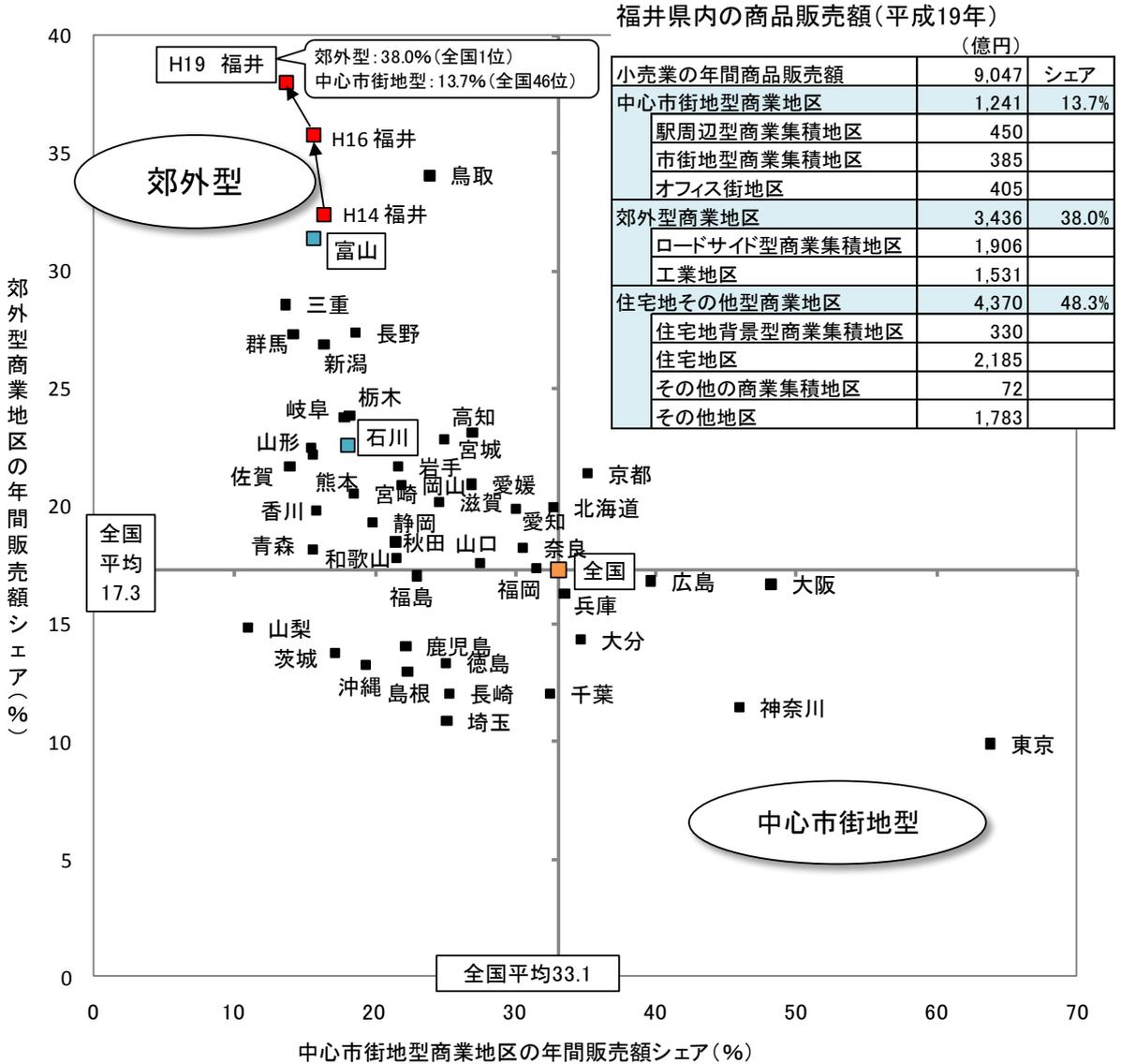
- ・平成18年の中心市街地(105ha)の事業所数は2,171事業所に減少
- ・福井市全体の事業所に占める割合は12.9%に減少



出典：総務省「平成18年事業所・企業統計調査」

(3) 商業の郊外化

- ・平成19年の福井県内の小売業の年間商品販売額に占める郊外型商業地区の年間販売額の割合は38.0%（全国1位）
- ・福井県内の郊外型商業地区の年間販売額の県内販売額に占める割合は増加傾向



(4) 北陸3県の県庁所在地のまちなかの主な公共施設と利用状況

- ・福井市では、「アオッサ」を約160万人が利用
- ・金沢市では、100万人以上の施設が3ヶ所（兼六園：170万人、金沢21世紀美術館：約160万人、金沢城公園：約110万人）
- ・富山市では「富岩運河環水公園」を約100万人が利用

北陸3県のまちなかの主な公共施設と利用状況等

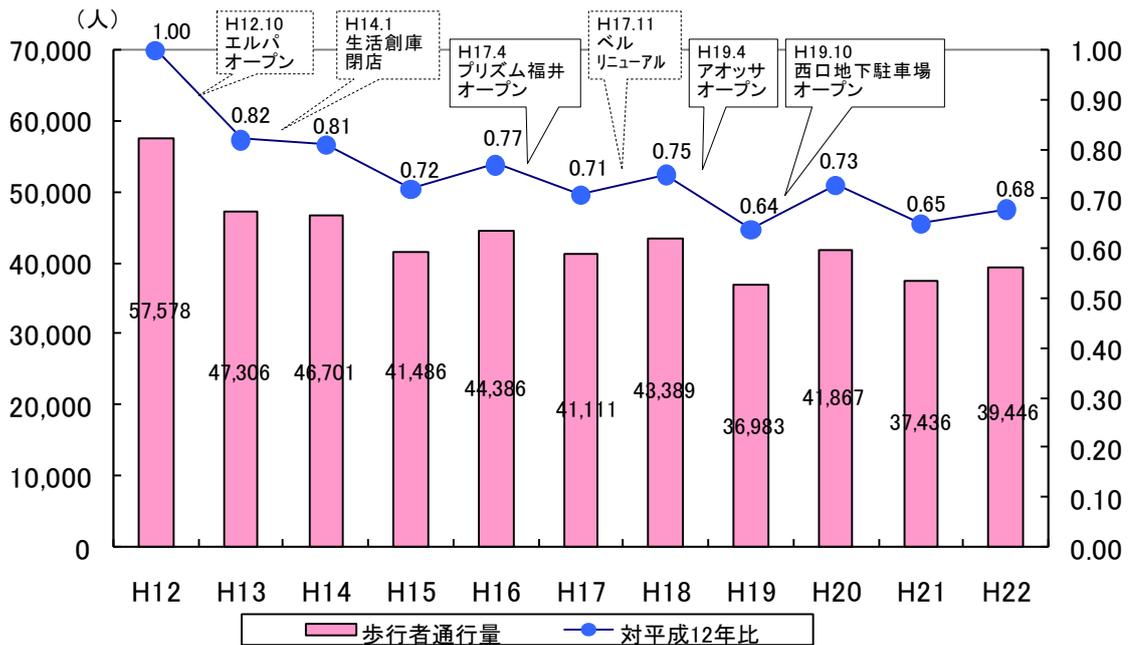
	施設名	利用状況（千人） （平成22年度）	開館年度
福井市	アオッサ（商業施設等含む）	1,619	H19
	福井県国際交流会館	218	H5
	響のホール	100	H16
	福井市文化会館	95	S43
	福井市立郷土歴史博物館	64	H15
	養浩館	63	H5
	福井県立こども歴史文化館	29	H21
	福井市自然史博物館	24	S27
	福井市愛宕坂茶道美術館	9	H11
	福井市橘曙覧記念文学館	6	H12
金沢市	兼六園	1,700	—
	金沢21世紀美術館	1,578	H16
	金沢城公園	1,067	H7
	石川県政記念しいのき迎賓館	752	H22
	石川県立美術館	405	S58
	石川四高記念文化交流館	130	H20
	石川県立伝統産業工芸館	88	S59
	石川県立歴史博物館	82	S61
富山市	富岩運河環水公園	推計 990	—
	富山市芸術文化ホール（オーバードホール）	192	H8
	富山国際会議場	157	H18
	富山市科学博物館	114	S54
	富山県立近代美術館	58	S56
	富山市郷土博物館（富山城址公園内）	44	S29

※金沢市は平成22年の施設利用者を掲載

(5) 街なかの歩行者通行量

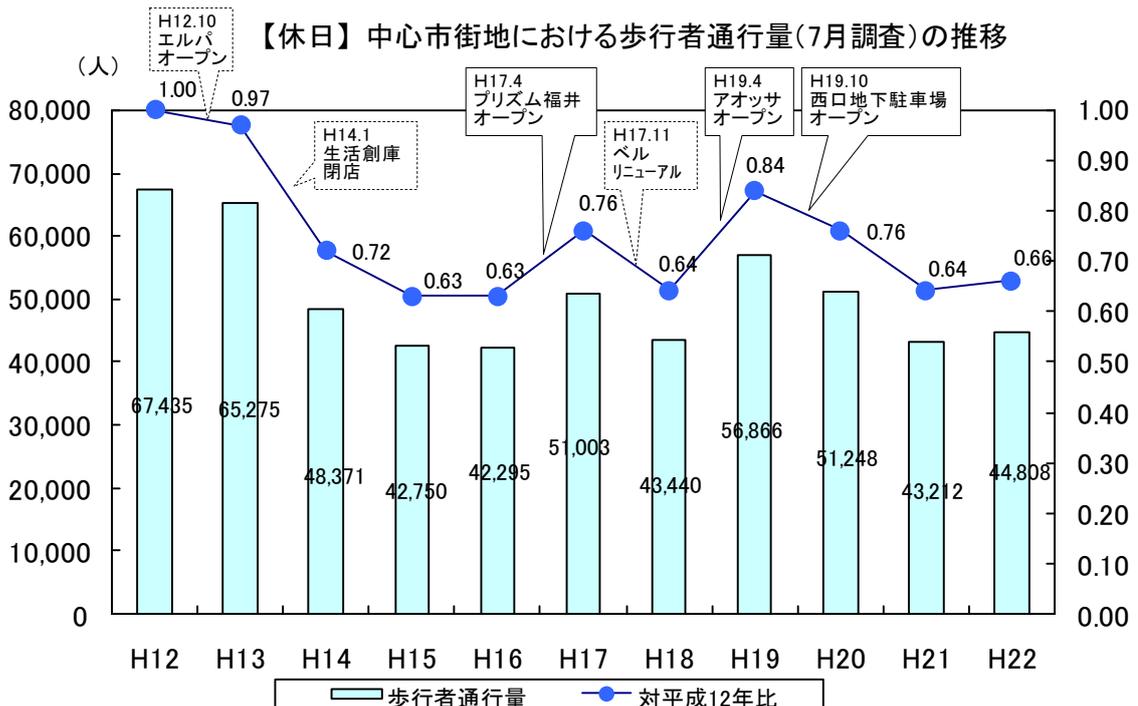
- ・平成22年の中心市街地における歩行者通行量は、平日が39,446人(対平成12年比:0.68)、休日が44,808人(対平成12年比:0.66)など、減少傾向
- ・大型小売店舗の郊外立地等(平成12年10月:エルパオープン、平成17年11月:ベルリリニューアル)や、中心市街地の施設整備等(平成17年4月プリズム、平成19年4月:アオッサオープン)により通行量にも変化

【平日】中心市街地における歩行者通行量(7月調査)の推移



出典: まちづくり福井、福井市「福井市中心市街地歩行者通行量調査」

【休日】中心市街地における歩行者通行量(7月調査)の推移



出典: まちづくり福井、福井市「福井市中心市街地歩行者通行量調査」

(6) 交通手段

- ・ 福井都市圏（嶺北地域）における利用交通手段は、鉄道、路線バスの公共交通機関の利用が減少し、自動車利用（平成17年：76.6%）は増加
- ・ 徒歩は減少傾向（平成17年：12.5%）にあり、昭和52年に比べて半減
- ・ 福井県の1世帯当たりの自家用乗用車は1.748台（全国1位）

代表交通手段構成の推移

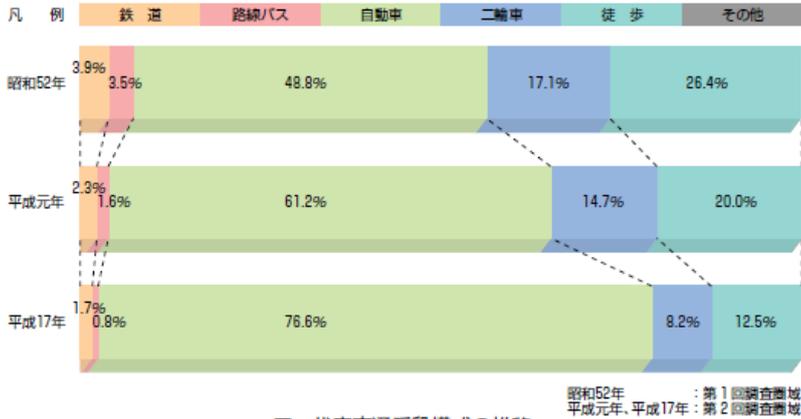


図 代表交通手段構成の推移

都道府県別の自家用乗用車の普及状況（軽自動車含む）

都道府県	平成22年度	
	一世帯当たり台数	順位
福井県	1.748	1
富山県	1.715	2
群馬県	1.667	3
山形県	1.653	4
岐阜県	1.647	5
...
石川県	1.495	13
全国	1.081	

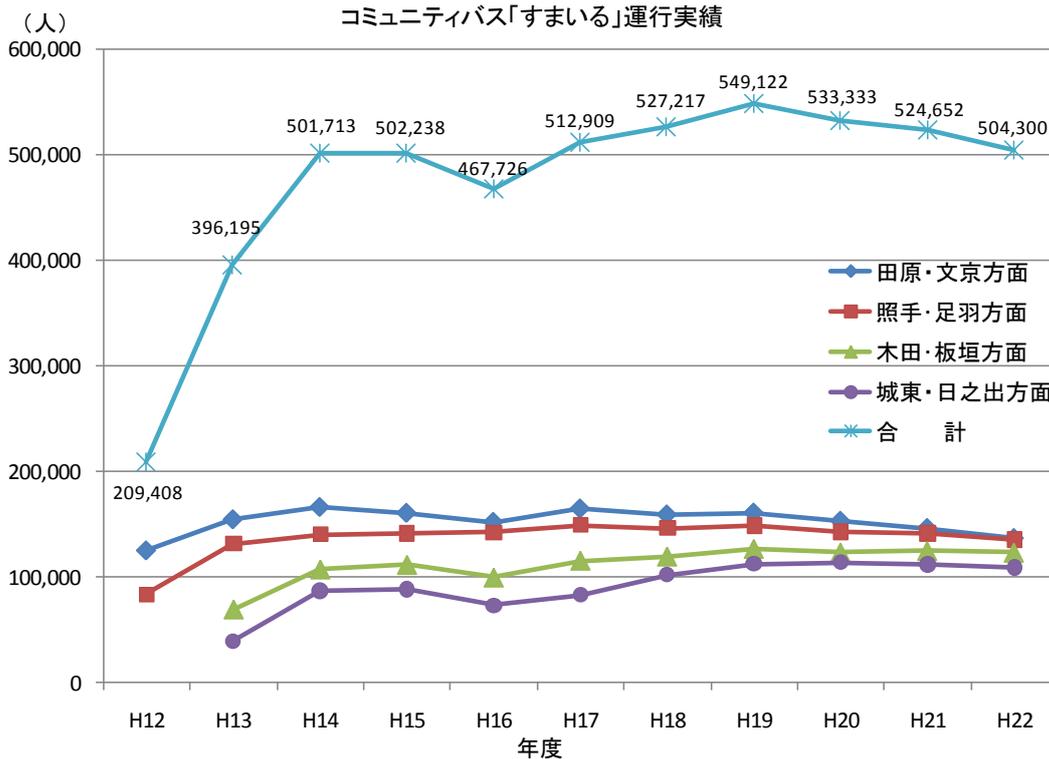
出典：(財)自動車検査登録情報協会

出典：福井県「平成17年福井都市圏

パーソナルリップ調査」

(7) 交通手段（コミュニティバス）

- ・ 4ルートコミュニティバスが運行して以降、概ね毎年度50万人が利用

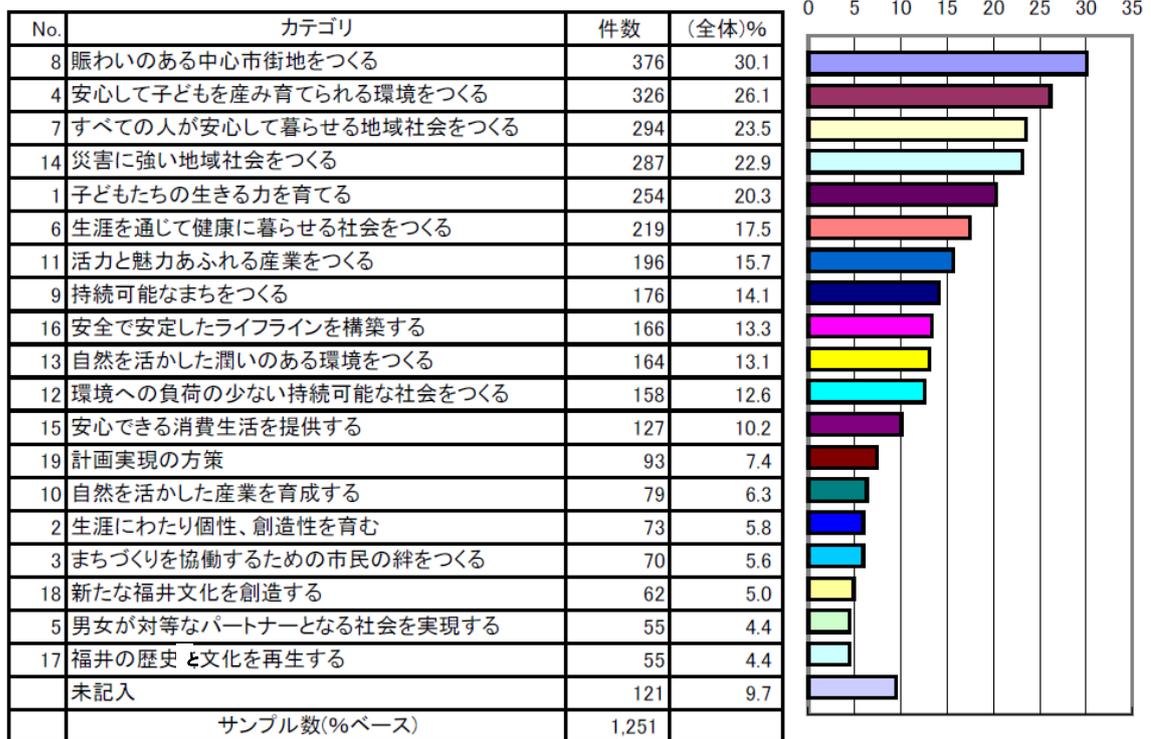


Ⅱ 県民が求める県都福井の姿（アンケート結果等）

（１）力を入れてほしい施策

- ・ 市民意識調査で、特に力を入れて取り組んでもらいたいと思う施策は、「賑わいのある中心市街地をつくる」30.1%、「安心して子どもを産み育てられる環境をつくる」26.1%、「すべての人が安心して暮らせる地域社会をつくる」23.5%と回答

（問）特に力を入れて取り組んでもらいたいと思う施策

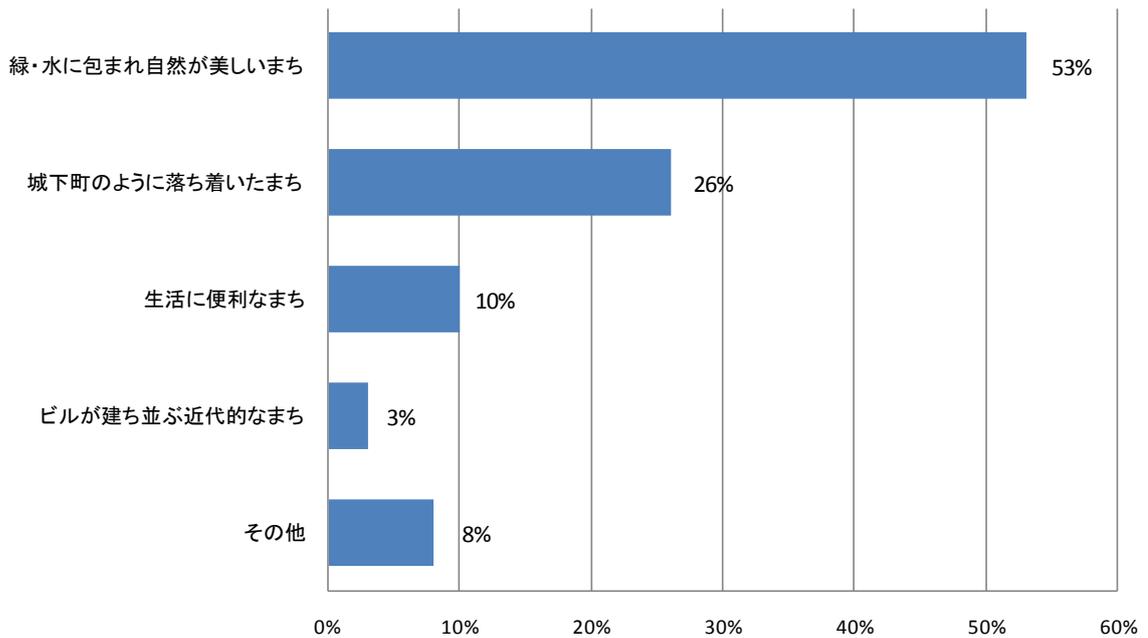


出典：福井市「平成23年度市民意識調査」

(2) 景観に対する意識

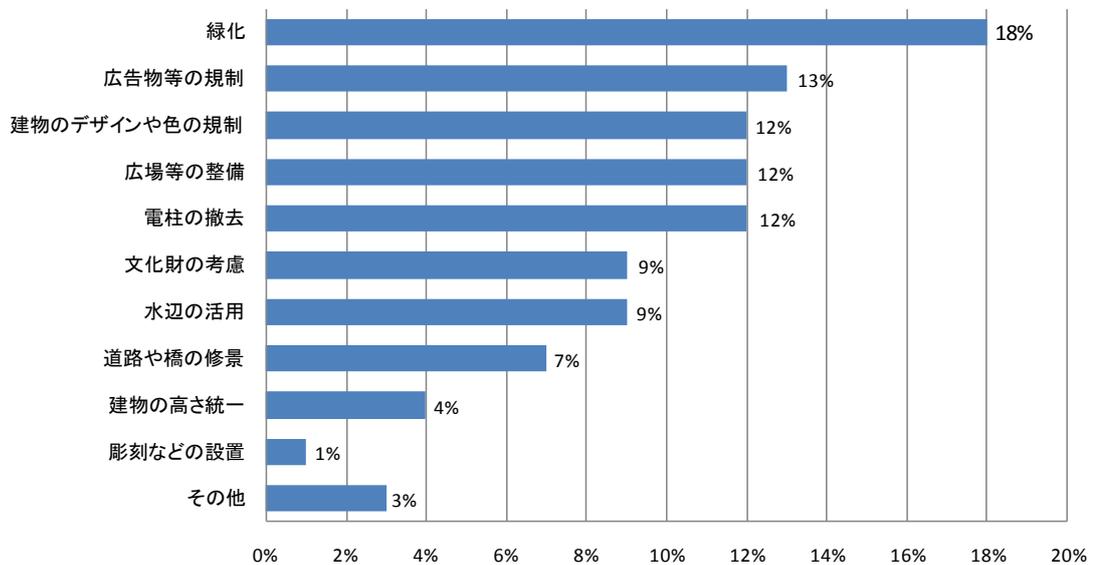
- ・福井市民の住んでみたいと思うまちのイメージは、「緑と水に包まれ自然が美しいまち」53%、「城下町のように落ち着いたまち」26%
- ・美しい福井を創るために重点的に取り組むべきことについては、「緑化」18%、「広告物等の規制」13%、「建物のデザインや色の規制」12%、「広場等の整備」12%と回答

もっとも住んでみたいと思うまちのイメージ



出典：福井市「美しい福井市づくりに向けた市民アンケート(平成17年)」

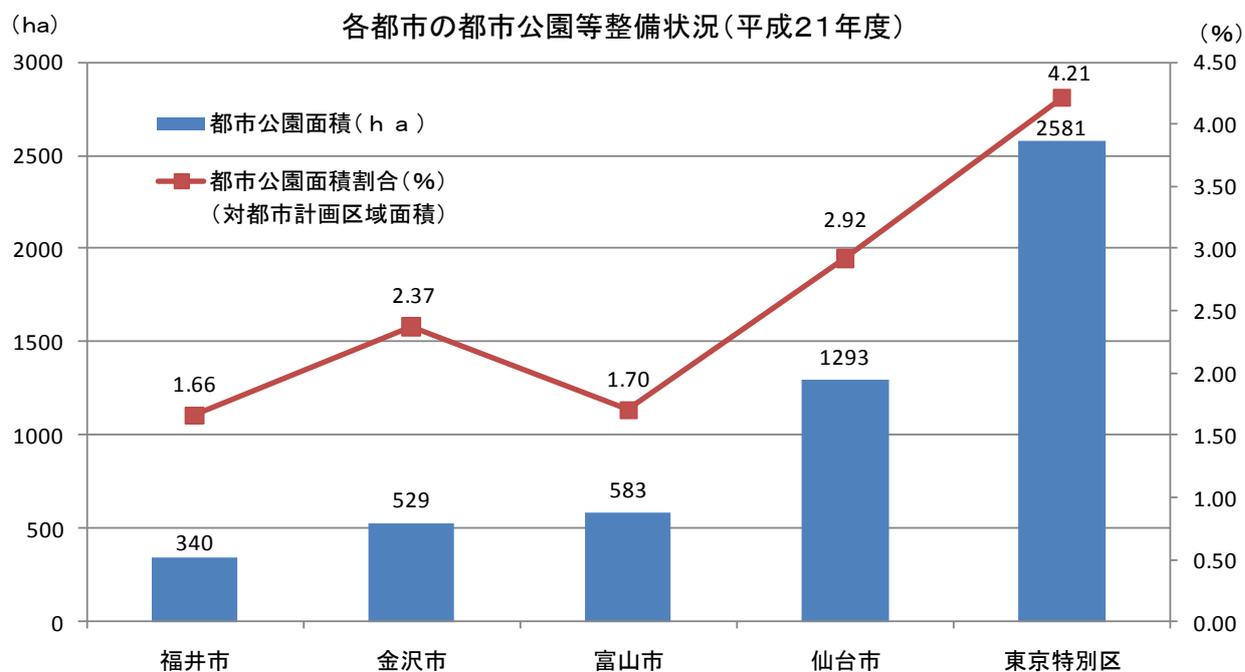
美しい福井市を創るために重点的に取り組むべきこと



出典：福井市「美しい福井市づくりに向けた市民アンケート(平成17年)」

(3) 都市公園の面積

- ・平成21年度の福井市の都市公園面積は340haで、都市計画区域面積に占める割合は1.66%



出典: 国土交通省「都市公園データベース」

(4) JR福井駅前の景観

- ・福井駅出口（西口）からの景観は、緑が少なく、建物や屋外広告物が不統一



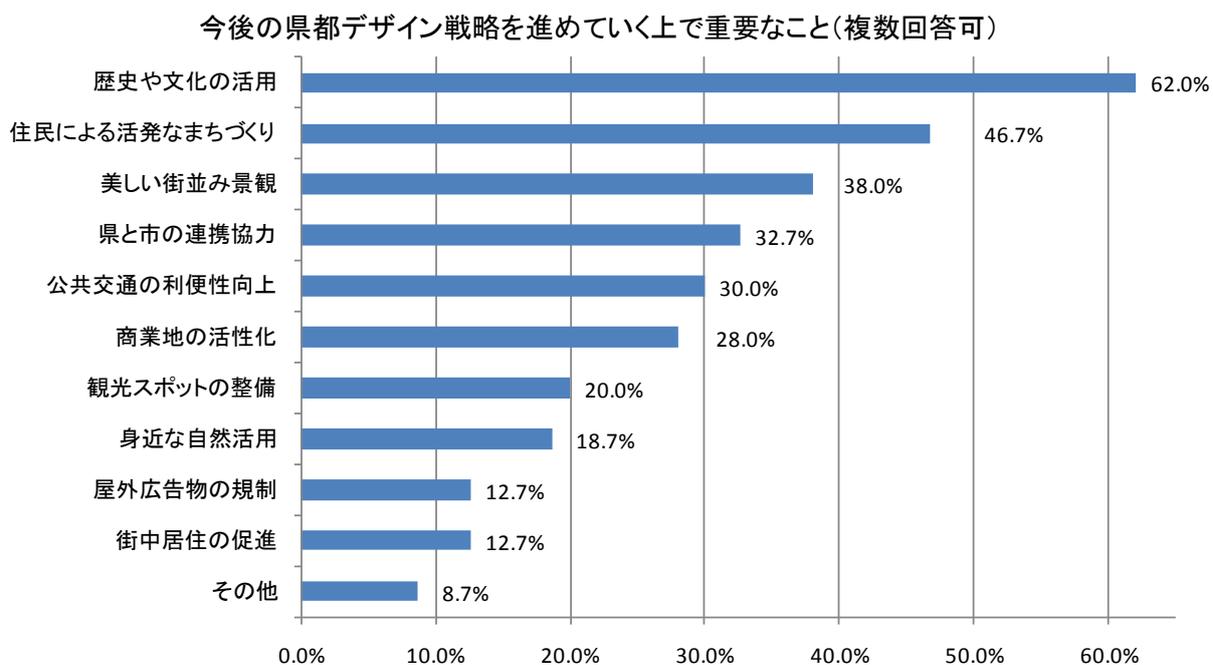
- ・西口の駅北側通路（交番前）付近からは、シンボルロードと県庁線が見通せる



地図データ
2012ZENRIN

(5) 県都デザイン戦略を進める上で重要なこと

- ・ 県都デザインフォーラム（H23. 10. 18）参加者へのアンケートで、今後の県都デザイン戦略を進めていく上で重要なことは、「歴史や文化の活用」62.0%と回答
- ・ 次に「住民による活発なまちづくり」46.7%、「美しい街並み景観」38.0%が重要と回答



出典：県都デザインフォーラム（平成23年10月18日）の参加者アンケート結果

(6) 北陸3県の城址公園の整備状況

<p>福井市</p>	<p>H 1 9 御廊下橋（復元）○事業費：約 160 百万円</p>  <p>その他、天守台、散策路等を整備</p>
<p>金沢市</p>	<p>H 7 ～ 1 7 第一期整備 H 1 8 ～ 2 6 第二期整備中○事業費：約 28,900 百万円</p>  <p>菱櫓（復元）橋詰門一の門（復元）いもり堀（復元）</p>
<p>富山市</p>	<p>H 1 7 ～ 2 9 城址公園整備中</p>  <p>H 2 7 ～ 2 9 で御涼所、碌々亭、茶庭を整備予定 ○事業費：約 7,028 百万円</p>

(7) 公共施設の建設年度等

施設	建設年度	経過年数 (H23.4.1 現在)	備考
県庁舎	昭和 56 年 9 月	2 9 年	
県警察本部庁舎	昭和 63 年 3 月	2 3 年	
県議会議事堂	昭和 41 年 6 月	4 4 年	H18 耐震補強工事
福井市役所本館	昭和 50 年 5 月	3 5 年	
福井市役所別館	昭和 37 年 4 月	4 8 年	
県民会館	昭和 40 年 9 月	4 5 年	H 2 4 解体工事
電気ビル	昭和 39 年 12 月	4 7 年	H 2 4 入居団体移転